

# きんもくせい

## 次の10年へ、新たな一歩を103名の仲間と共に



4月1日に103名の新しい仲間が加わりました。昨年度は、開院10周年を迎え、当院を支えていただいた地域や関係機関の皆さまに感謝の思いを伝える1年でした。今年度も決意新たに、次の10年へ向け、新たな一歩を踏み出しました。

職員一同、地域の基幹病院としてすべての人に質の高い医療を提供し、愛され、信頼される病院を目指し、職務に励んでまいります。

▲宣誓書を読み上げる新規採用職員

病院だより「きんもくせい」は、中東遠総合医療センター、掛川・袋井両市役所及び一部の市内公共施設にて無料で配布しております。

ホームページ <https://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/>

過去の病院だよりをホームページでご覧いただけます。



〒436-8555  
掛川市菖蒲ヶ池1番地の1

TEL 0537-21-5555



スマートフォン・タブレットからアクセスする際にはQRコードをご利用ください

# 最高のチーム医療と最新の装置で

## 患者さんを心筋梗塞から救う！

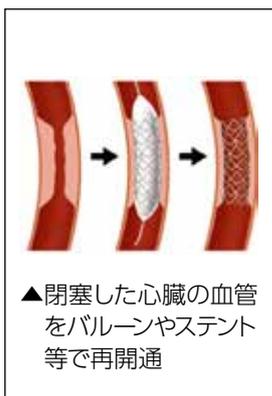


副院長 兼 医務局長 兼 循環器内科統括診療部長  
兼 心臓血管内治療センター長 兼 ICC・CCCセンター副センター長  
兼 臨床研修センター長 兼 地域医療支援センター長

もりかわ しゅつじ  
**森川 修司 医師**

### ●心筋梗塞とは

現在の日本の死亡原因は、がん、心疾患、老衰の順番ですが、がんは全身の様々な臓器に起こるので、単独の臓器で最も多くの死亡原因となるのは心臓病ということになります。そのうちの約半数が心筋梗塞（合併症や狭心症を含む）によるものです。心筋梗塞はつまった心臓の血管に対し、いかに早くカテーテル治療を行い再開通させるかが重要で、再開通の時間を10分短縮すれば院内死亡率を8%下げるといふ報告もある程で、救命率を上げることができます。



▲閉塞した心臓の血管をバルーンやステント等で再開通

### ●当院の心筋梗塞への対応

当院では休日、夜間を含め24時間365日、心臓が専門の循環器内科医が院内にいる体制をとることにより（この診療体制は警周・小笠地区の病院では当院のみです）、地域の患者さんが救急外来に受診された際に、すぐに専門の循環器内科医が心筋梗塞の診断をして、より速や

かに処置からカテーテル治療を行うことができます。つまり、院内にいつも循環器内科医がいることで、つまった心臓の血管を再開通させるまでの時間を最大限に短縮し、患者さんの命を救うことができます。また心臓カテーテル治療は高度な技術を要することもあり専門性が高いですが、カテーテル治療の専門医は警周・小笠地区では他の病院を含め当院に1名いるのみです。当院には心臓カテーテル治療専門医の他、学会から認定を受けた2名の心臓カテーテル治療の認定医もいるため、より質の高いカテーテル治療を安全に行うことができます。

また、心臓カテーテル治療は医師のみでは成り立たず、多職種による協力体制が必要です。当院にはカテーテル治療に関する高い知識と技能を持ち、学会から認定されたエキスパートナース（看護師）が3名、テクニカルエキスパート（臨床工学技士）が1名、同じくテクニカルエキスパート（臨床放射線技師）が5名在籍しています。カテーテル治療の専門医、認定医を含めた多職種でのチーム医療として一丸となり、より質の高い心臓カテーテル治療や医療を患者さんに提供し、救命率を上げることができると考えています。

さらに、当院では2024年の3月下旬から、カテーテル治療で使用する、最新かつ最も

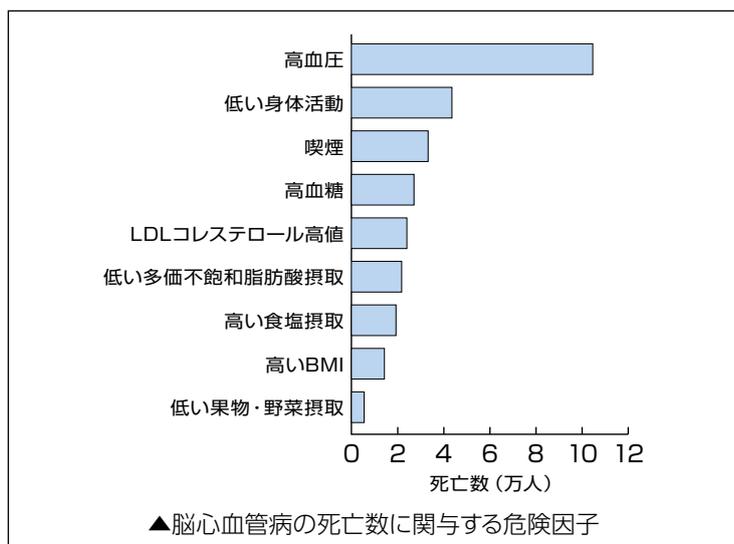
高性能な血管撮影装置を新たに導入したことに、心臓の血管をより明瞭に描出し、複雑な治療もより安全に行うことができます。患者さんへの造影剤使用量や放射線被ばく量も最小限に抑えることができます。当院循環器内科では多職種による最高のチームで、患者さんに最高の医療を提供し、この地域の医療に少しでも貢献できるようこれからも努めていきます。



▲最新かつ高性能な心臓血管撮影装置

### ●心筋梗塞の予防

心筋梗塞は心臓の血管の動脈硬化が主な原因です。動脈硬化は、高血圧、糖尿病、喫煙、高コレステロール血症などが危険因子となります。高血圧は血圧が10mmHg上昇すると1・16倍、1・4倍のリスク、糖尿病では約3・1倍、たばこを一日一本以上吸うと2・1倍、25本以上吸うと2・9倍リスクが増加します。特に高血圧は脳心血管病による死亡数に最も関与しているため、より注意が必要です。心筋梗塞の予防には、高血圧などの生活習慣病に早期に気づき、治療していくことが大切です。そこで、食事・運動・喫煙に気を付けることはもちろん、健康診断・人間ドックを1年に1回は受けることが効果的です。



## ～当院での心臓カテーテル治療の特徴～

(現時点では磐周・小笠地区では当院のみの特徴)

- 夜間、休日を問わず24時間365日、院内に専門性の高い循環器内科医がいるため、心筋梗塞の診断から治療まで速やかに行え、救命率を上げることができる。
- カテーテル治療の専門医（磐周・小笠地区では当院のみ）、認定医を含め専門性の高い多職種でのチーム医療で、より質の高い、安全なカテーテル治療を提供できる。
- 2024年3月に導入された最新かつ高性能な心臓血管撮影装置により、高画質で低被ばくな治療を行うことができる。(不整脈のカテーテル治療や、ペースメーカーにも使用)
- 通常のカテーテル治療（バルーン、ステント）では拡張できない複雑病変・高度石灰化病変に対するローターブレード、ダイヤモンドバック、ショックウェーブ等の特殊治療を提供できる。(本文にはない特徴)



▲心血管内治療センタースタッフ (中央が森川医師)



▲高度石灰化病変に対するローターブレード  
(先端にダイヤモンド粒子が埋め込まれ、1分間に18～20万回転という高速で回転し、固い石灰化の動脈硬化を削る)

## 組織変更

### がん総合診療センターを新設しました

がん診療を総合的にサポートできる体制を整えます。がん総合診療センター内には、化学療法センター、放射線治療センター、がんゲノム診療センター、緩和ケア支援センター、がん相談支援センター、在宅医療支援センターを設置し、がんの診断・治療から緩和・相談、在宅支援まで、がん診療に関するさまざまな取り組みを行っていきます。

### 災害対策室を新設しました

当院DMAT（災害医療派遣チーム）を中心に、地震や台風、新興感染症の流行等、災害時には地域の災害拠点として機能します。また、県内外へのDMATの災害派遣も積極的に行っていきます。

## 看護部通信

### あなたの健康管理に 人間ドックをお勧めします

皆さんは、ご自分のからだのことをどこまでご存じですか？毎年の健康チェックはお済みでしょうか？

一年に1回は健康チェックを受け、自分のからだを見つめてみましょう。健康診断よりも、細かな点までチェックする人間ドックは、大切な自分の人生を生き抜くための健康をチェックするシステムです。

当院の人間ドック・健診センターでは、『質の高い健診サービスを提供し、地域の皆様が健康で豊かな生活を送ることが出来るよう支援します』の理念のもと、受診者の皆さまが満足感を得られる受診が出来るよう日々努力を重ねています。自覚症状が出てきたことで気付く病気は、進行していることが多く治療にも時間のかかることが多いです。人間ドックにより、早期発見を行い早期治療に結びつけ、健康な生活を送っていただくことを目指しています。看護師の業務には、現代病と言われている肥満など、生活習慣に起因する症状の予防を図るため、生活指導があります。また、受診結果を見て受診者の方が疑問や不安に思う事の相談にも対応しています。

地域の皆さまに、「中東遠総合医療センターの人間ドック・健診センターで、ドックを受けて良かった」と言っていただけよう、看護職員のみならず、検査技師や管理栄養士・事務職員一丸となって、待ち時間の少ないスムーズな受診が出来るよう取り組んでいます。地域の皆様に貢献できるように、様々なオプション検査も取り揃えています。さらに、今年度は、4月～6月の期間限定で、腫瘍マーカーと経膈エコーの半額キャンペーンを行っています。是非、人間ドック・健診センターをご利用ください。

人間ドック・健診センター副センター長  
中川 穂波



### 人間ドックのご予約・お問い合わせ

◎人間ドックのご予約にはWEB予約が便利です。

【WEB予約】

【電話予約】



専用電話 0537-28-8028

受付時間 月曜日～金曜日 9時00分～16時30分  
(土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く)

※その他、人間ドックの詳細やオプション検査はホームページをご確認ください。



# RECRUIT

## 2025年4月採用職員募集

当院リクルートサイトに募集情報を順次公開予定

地域に  
貢献

研修  
充実

安定

子育て  
応援



▲詳細はこちら

### 募集予定の職種

**正規職員** 薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床工学技士、歯科衛生士、公認心理士、事務職員

【採用担当者から】

身分は地方公務員です。研修制度や福利厚生が充実しているため、長く働ける環境が整っています。医療のプロフェッショナルとして共に高みを目指す、そんな方からの応募をお待ちしています。



## 外来受診をより快適に

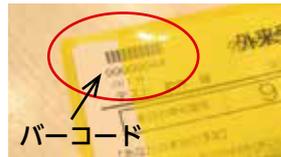
採尿・採血受付機が新しくなりました。



### ポイント

●外来受診票のバーコードで受付ができます。  
診察券を出していただく必要がなくなりました。

※黄色ファイルのまま  
バーコードを  
かざしてください。



## 病院ボランティア募集

未経験の方でも大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。

※感染状況によって、活動を制限することがあります。

### 活動内容

- ・院内の案内
- ・車いすの介助
- ・環境美化作業

### 参加条件

- ・月2回以上活動できる方（1回2時間程度）
- ・心身ともに健康な方



### 応募・問い合わせ

管理課 施設庶務係  
電話：0537-21-5555 (代)

◆詳細は病院ホームページを  
ご覧ください。



## 3月の 診療実績

1日あたりの患者数		
入院		398人
外来		1,160人
紹介率		91.9%
逆紹介率		126.7%
病床利用率		79.7%
平均在院日数		9.2日
手術件数		520件
救命救急センター受診者数		1,315人
救急搬送件数		566件

## ● 医師異動のお知らせ ●

### 3月31日付 退職

糖尿病・内分泌内科 山田隆之  
腎臓内科 高梨昌浩  
脳神経内科 數田知之  
呼吸器内科 田宮裕太郎  
呼吸器内科 岩本和馬  
循環器内科 大鐘崇志

外科 山崎公稔  
整形外科 山路哲史  
脳神経外科 庄田幹  
小児科 勝木純一郎  
小児科 大山伊吹  
産婦人科 北本愛依

泌尿器科 秋亮太  
皮膚科・皮膚腫瘍科 鈴木毅  
耳鼻いんこう科 山口裕貴  
麻酔科 平出恵理  
麻酔科 伊藤桃依  
歯科口腔外科 金子順哉

臨床研修センター 寺澤毅彦  
臨床研修センター 小林誠之  
臨床研修センター 増田大樹

ありがとうございました

■受付時間:午前7時45分~11時00分
■診療時間:午前8時30分~
■緊急手術や学会等への出席のため、急に休診となる場合や担当医師が変更となる場合があります。

Table with columns: エリア, 診療科, 診察室, 月, 火, 水, 木, 金, お知らせ. Rows include various medical departments like 整形外科, 消化器病センター, 循環器内科, etc.

※(初):初診、(再):再診、(予):予約、(紹):紹介 ※午後は予約のみ